

目次

□巻頭言
 青函トンネル先進導坑の貫通にあたって……………濱 建 介/1

□特集・青函トンネル先進導坑貫通記念

津軽海峡線建設の経緯と現況……………北 村 章/3
 今 村 一 郎
 野 村 正 夫
 溝 垣 二 健

津軽海峡線取付部の工事計画……………井 上 俊 隆
 星 秋 田 博 二
 秋 田 勝 次

青函トンネルで開発した施工技術……………嶋 村 貞 夫
 江 村 寅 一

青函トンネルの施工機械……………丸 善 光/29

□随 想 トンネルの移りかわり……………丸 善 光/29

グラビア——青函トンネル工事（先進導坑貫通記念）
 昭和 57 年度除雪機械展示・実演会

昭和 57 年度 除雪機械展示・実演会見聞記……………樋 下 敏 雄/33

イランにおける水路トンネル工事……………山 内 直 之 哲/36
 ——TBM による軟質地山の機械化施工

機械式密閉型加泥シールド機の計画と施工……………篠 辺 貢/41
 ——名古屋市地下鉄庄内川工区

トンネル掘削用ドリルジャンボの自動化……………中 村 吉 男/49

深層攪拌混合（Oval-DM 工法）における……………西 林 清 茂
 攪拌装置の開発……………松 尾 龍 之 54

市街地における低公害岩石処理工法……………池 田 功 義/60
 ——桐生菱町住宅地造成工事

耐火被覆吹付ロボットの開発と施工……………庄 川 選 男 忍/66
 山 崎

□新機種ニュース……………調 査 部 会/71

□文献調査
 今日の薬液注入工法の動向/英国におけるコーン貫入試験……………文献調査委員会/77

□整備技術
 油圧ホース用カップリングの選択……………整備技術部会/80

□建設機械化研究所抄報 << 134 >>

378. みずほ商会バックセンサ……………/82

ROPS 静載荷試験……………/82

□統 計
 建設工事受注額・建設機械受注額・建設機械卸売価格の推移……………調 査 部 会/85

行事一覧……………/86

編集後記……………（飯 田・森 谷）/88

* * *

●第 18 回（昭和 58 年度）機械振興協会賞受賞候補者の推薦について……………/48

◀表紙写真説明▶

DJB D 25 LP 低床型

アーティキュレート式ダンプトラック

<製造> 英国 DJB エンジニアリング社

<販売> 株式会社 アジア オーバー
 シーズ コーポレーション

本機は地下の工事現場向けに設計された 25 t 積新鋭機である。高降伏度鋼材を使用し、自重が軽く、4 輪駆動で、フロントサスペンションは自動復元機能を備えている。ベッセルは上縁が低く、小型の積込機械で作業が可能で、操縦性、居住性、登坂能力がすぐれている。

◀本機の主要諸元▶

最大積載量……………	25 t
ベッセル容量……………	山積 12.5 m ³ /平積 9.1 m ³
エンジン定格出力……………	255 FWHP @2,200 rpm
車両総重量……………	19.7 t
ベッセル上縁高さ……………	2,440 mm
最高速度……………	50 km/hr